

シラバス

科目名	ソーシャルワーク論Ⅳ		
担当教員			
配当年次	2年次	開講時期	2学期
単位区分	選択	単位区分補足	
授業形態	講義	単位数	2単位
準備事項			
備考			

【授業のねらい】

- ・ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。
- ・コミュニティワークやグループワークの概念とその展開について理解する。
- ・ソーシャルワークにおけるスーパービジョン・ケアマネジメントについて理解する。

【授業の展開計画】

1. ソーシャルワークの過程についての総合的な理解
2. ソーシャルワークの記録：記録の意義と目的
3. ソーシャルワークの記録：記録の方法と実際
4. ケアマネジメントの原則
5. ケアマネジメントの意義と方法
6. 集団を活用した支援：グループワークの意義と目的
7. 集団を活用した支援：グループワークの原則
8. 集団を活用した支援：グループワークの展開過程
9. 集団を活用した支援：セルフヘルプグループ
10. コミュニティワーク：コミュニティワークの意義と目的
11. コミュニティワーク：地域アセスメント，地域課題の発見・認識・実施計画
12. コミュニティワーク：社会資源の開発・組織化・評価
13. スーパービジョンとコンサルテーション：スーパービジョンの意義と目的
14. スーパービジョンとコンサルテーション：スーパービジョンの方法
15. スーパービジョンとコンサルテーション：コンサルテーションの意義，目的，方法

【履修上の注意事項】

- ・事前に次回の講義内容に該当するテキスト部分を読んでおくこと。また、わからない用語については調べておくこと（120分）
- ・事後には講義内容を配布資料やテキストをもとに復習し、必要に応じて講義内にて提示される課題に取り組むこと（120分）

【評価方法】

試験 80%，課題レポート 20%により評価する。

【テキスト】

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『ソーシャルワークの理論と方法（共通）』中央法規出版（2020年12月刊行予定）

【参考文献】

- ・一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『ソーシャルワークの基盤と専門職』中央法規出版
- ・その他については講義内にて適宜紹介する。